

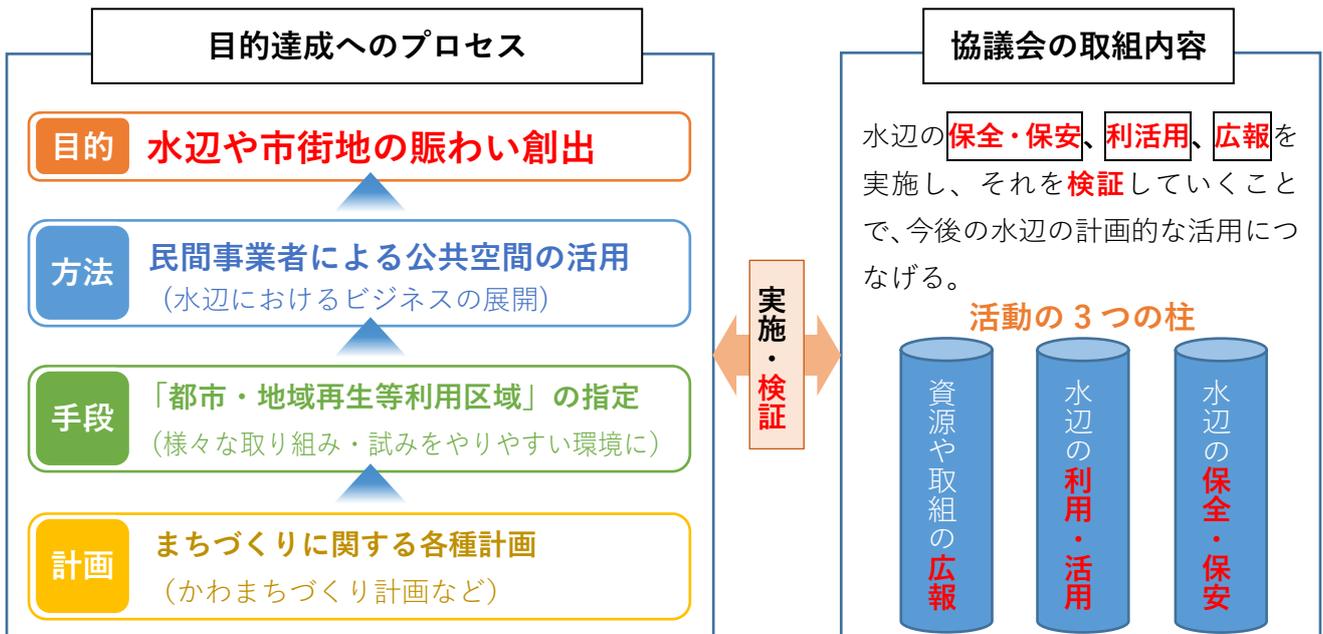
ミズベリング松江協議会 設立趣旨

宍道湖・大橋川の水辺には四季折々に変化する豊かな自然が広がり、古くから松江のくらしや文化に多くの恩恵をもたらしてきました。一方で、松江にはこれまで幾度となく宍道湖・大橋川の水害に見舞われてきた歴史があります。

そうした松江の水辺環境が今、大きく変貌しようとしています。

現在進められている大橋川の治水事業により、今後、水辺には安全で快適な空間が創出されることが期待されます。また、河川敷地などの公共空間を、自由に「利用・活用」できる場に変えていくことを目指して規制緩和が進んでいます。

これらを契機に、水辺や大橋川周辺の市街地を、そこに住まい、活動する者たち自らが、有効な活用方法やルールを模索しながら、長期的な視野に立って活用計画を定め、着実に実行していくことで賑わいあふれる場にしてくことを目的として本会を設立するものです。



ミズベリング松江協議会 組織図

